

## Ⅸ 野菜類の病害虫防除

### 1 野菜

#### アスパラガス

—— 発病・加害時期  
 === 発病・加害最盛期

| 作型・病害虫名       |       | 月         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |       |    |
|---------------|-------|-----------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|-------|----|
|               |       | 1         | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11    | 12 |
| 1             | 年目    |           |   | ● | ● | ▲ | ▲ |   |   |   |    |       |    |
| 2             | 年目    |           |   |   |   |   |   |   |   |   |    |       |    |
| 3             | 年目以降  |           |   |   |   |   |   |   |   |   |    |       |    |
| 立 茎 ・ 長 期 ど り |       | ◇ ハウス保温 ◆ |   |   |   |   |   |   |   |   |    | 茎葉↓整理 |    |
| 茎 斑           | 枯 点 病 |           |   |   |   |   |   |   |   |   |    |       |    |
| ヨ ト ウ ム シ     |       |           |   |   |   |   |   |   |   |   |    |       |    |
| ハ ス モ ン ヨ ト ウ |       |           |   |   |   |   |   |   |   |   |    |       |    |

#### 茎枯病

##### 留意事項

- 1 梅雨期と秋雨期に発生が多い。
- 2 薬剤抵抗性が出現しやすいので、同一系統薬剤の連用を避け、ローテーション散布を行う。QoI剤<<1 1>>、SDHI剤<<7>>は、耐性菌が出現しやすいので、1作1回程度の使用に努める。

##### 防除方法

- 1 無病苗を用いる。
- 2 発病株は完全に抜き取り処分する。
- 3 晩秋に茎葉を地際部から刈り取り、ほ場外へ持ち出し処分する。
- 4 発生が見込まれる時期に下記の薬剤を予防的に散布する。
  - ・ [ダコニール1000](#) <M 5> 【1000倍 前日/4回】
  - ・ [ベルコート水和剤](#) <M 7> 【1000倍 7日/5回】
  - ・ [コサイド3000](#) <M 1> 【2000倍 -/-】
- 5 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [ベンレート水和剤](#) <1> 【2000倍 前日/4回】
  - ・ [アミスター20フロアブル](#) <<1 1>> 【2000倍 前日/4回】
  - ・ [アフエットフロアブル](#) <<7>> 【2000倍 前日/4回】

#### 斑点病

##### 留意事項

- 注1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用時には登録を確認してください。
- 注2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。

- 1 薬剤抵抗性が出現しやすいので、同一系統薬剤の連用を避け、ローテーション散布を行う。QoI剤<<1 1>>、SDHI剤<<7>>は、耐性菌が出現しやすいので、1作1回程度の使用に努める。

#### 防除方法

- 1 過繁茂を避け、風通しを良くする。
- 2 発生が見込まれる時期に下記の薬剤を予防的に散布する。
  - ・ [ダコニール1000](#) <M 5> 【1000倍 前日/4回】
  - ・ [ベルコート水和剤](#) <M 7> 【1000倍 7日/5回】
  - ・ [コサイド3000](#) <M 1> 【2000倍 -/-】
- 3 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [アミスター20フロアブル](#) <<1 1>> 【2000倍 前日/4回】
  - ・ [アフェットフロアブル](#) <<7>> 【2000倍 前日/4回】
  - ・ [ロブラール水和剤](#) <2> 【2000倍 前日/5回】

### アザミウマ類

#### 防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [モスピラン顆粒水溶剤](#) 劇 <4 A> 【4000倍 前日/2回】
  - ・ [ディアナSC](#) <5> 【2500~5000倍 前日/2回】
  - ・ [スピノエース顆粒水和剤](#) <5> 【5000倍 前日/2回】

### コナジラミ類

#### 防除方法

- 1 施設開口部に目合い0.4mm以下の防虫ネットを展張し、侵入を防止する。
- 2 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [コルト顆粒水和剤](#) <9 B> 【4000倍 前日/3回】
  - ・ [スタークル顆粒水溶剤](#)、[アルバリン顆粒水溶剤](#) 4 A 【2000倍 前日/3回】
  - ・ [モベントフロアブル](#) <2 3> 【2000倍 前日/3回】
  - ・ [ディアナSC](#) <5> 【2500倍 前日/2回】

### アブラムシ類

#### 防除方法

- 1 施設開口部に目合い0.8mm以下の防虫ネットを展張し、侵入を防止する。
- 2 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [モスピラン顆粒水溶剤](#) 劇 <4 A> 【4000倍 前日/2回】
  - ・ [ウララDF](#) <2 9> 【2000倍 前日/3回】
  - ・ [アディオン乳剤](#) <3 A> 【2000倍 前日/3回】

注1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用時には登録を確認してください。

注2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。

## ヨトウムシ

### 防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [アファーム乳剤](#) < 6 > 【2000倍 前日／2回】
  - ・ [アディオン乳剤](#) < 3 A > 【2000倍 前日／3回】
  - ・ [BT剤](#) < 1 1 A > (IX野菜類の病害虫防除 3野菜類 参照)

## ハスモンヨトウ

### 防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [カスケード乳剤](#) < 1 5 > 【4000倍 前日／2回】
  - ・ [ディアナSC](#) < 5 > 【2500～5000倍 前日／2回】
  - ・ [アファーム乳剤](#) < 6 > 【2000倍 前日／2回】
  - ・ [コテツフロアブル](#) 劇 < 1 3 > 【2000倍 前日／2回】
  - ・ [BT剤](#) < 1 1 A > (IX野菜類の病害虫防除 3野菜類 参照)

## ハダニ類

### 防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [コテツフロアブル](#) 劇 < 1 3 > 【2000倍 前日／2回】
  - ・ [コロマイト乳剤](#) < 6 > 【1000倍 前日／2回】
  - ・ [ダニサラバフロアブル](#) < 2 5 A > 【1000倍 前日／2回】

注1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用時には登録を確認してください。

注2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。